



モニター用テレビ (40 インチ)

中国の旧正月も終わり、国内外やっと足並みがそろったというところでしょうか？

そうこうしている間に新年度を迎える季節となり一層あわただしくも、何か嬉しい季節が待ち遠しくなります。

《アイエスの3S vol.2》

3S 活動の一環として、去年から検討をしていた会議用モニターをついに設置しました！

日頃から、来社いただいたお客様とパソコン画面を共有して、打合せができないものかと考えていました。当初は、他社の事例でよく見るようなプロジェクターを検討していましたが、安くなったとはいえ導入コストや、設置までの手間を考えるとなかなか実行に移すことができませんでした。

また、よく講演会などで、大型モニターを使用する際によくトラブルを起こしていたのを目の当たりにしていたので、色々あるのだろうなあと敬遠していました。そこで何かいい案はないかと皆で話し合った結果、

「家庭用テレビをモニターにしてみても？」

と言うアイデアが出ましたので、その方向で進める事に決定。価格破壊と言われて久しい液晶テレビですが、価格.COM で相場を調べると……、相変わらず安いです。駄目とは思いつつ、安すぎて仕事ならみのことを色々考えてしまいます。

それにしても導入に関して一番難しかったことは、意外にもモニターのサイズをどうするかだけでした。大きすぎても小さすぎても見難いのでは？という意見がでたので、実際のサイズで作図したものをプリントアウトして壁に貼り付け検討しました。当初、懸念していた PC との接続は HDMI ケーブル一本で済み、現行のテレビのほとんどが PC 対応のため設定不要でした。ただケーブルで接続するだけ、こんなに簡単でいいのかなという感じです。

設置後は皆様からの評判も上々で、

「これは、見やすくて便利だね。」「おっ、なんかカッコいいやん」

とお褒めの言葉も多数いただき、おかげさまで打合せもスムーズ(?)に進むようになりました。あとは、打合せ時に、私たちが迷惑かけないようにしなくてはと思うばかりです。

では、最後に今回の導入コストの公開です。

- テレビ SONY KDL40W600B 54,600 円
- ノート PC ThinkPad E540 59,800 円
- HDMI ケーブル 1.5m ノーブランド 680 円

合計 『115,080 円』

少しでも、皆様のご参考になれば幸いです。

《中国事務所記事 その2 中国の旧正月》

みなさんご存知かとは思いますが中国では旧暦のお正月を過ごす習慣があります。春節になると、学校や会社はもちろん、レストラン、商店などもお休みです。人々は皆、地方の実家に帰ります。その時に、一番混んでいるのは駅のところです。

春節といえば、水餃子と思う人は多いと思いますが、実は、水餃子を食べる習慣が中国の北地域にはありますが、南にはあまりないです。大晦日の夜は、家族の皆が集まって年越しのごちそうを食べます。食べてから、毎年恒例の春節の代表物である春節番組「春節聯歡晚会」を見ます（日本の紅白歌合戦とはまったく違いますね）。

一晩中寝ずに新年を迎える人も多く、これを「守歳」と呼びます。零時になると、爆竹や花火を打ち上げる習慣もありますが、現在は安全のため、政府令により、多くの地区では爆竹でも花火でも禁止されるようになりました。玄関の左右に対聯を貼ったり、灯籠をかけたりのも伝統習慣の一つです。対聯の内容は新しい一年に対するお祈りです。例えば、「万事如意＝全てうまくいきますように」、「恭喜發財＝お金持ちになれますように」などです。

旧暦 1 月 1 日から 年始回り「拜年」を始めます。新しい服を着て、親戚や友人の家へ新年の挨拶をやりに行きます。この時に、子供たちにとって、一番楽しみにしているのが、「紅包」、「压岁錢」と呼ばれるお年玉です。私はもう子供ではないのですが、まだお年玉を貰っています（笑）。やっぱり新年は、あちこち賑やかな雰囲気が漂っています。

皆さん～今年も宜しくお祈りしますね～。（蔡燕萍）



玄関に貼られた対聯

※ちなみに中国のお年玉は、小学生低学年で 4000 円くらいもらえるそうです。日本のイメージから考えるとけっこう貰っている気がしますね。一人っ子が多いからでしょうか？

《INTER MOLD2015 に出展します！》



前回も少し触れましたが、
4月15日～18日に開催される『INTER MOLD2015』に出展いたします。
弊社が加入している、金型工業会のブース内の一画になります。業務の合間をみて少しずつ準備を進めていますが、あっという間に当日を迎えてしまいそうで、すでにあせっています。

今年の会場は東京ビックサイトになります。遠方地にはなりますが、近くにお立ち寄りの際はぜひ弊社ブースまでお越しください。

株式会社 IS DESIGN アイエス通信編集部 発行日 2015年03月06日 発行人 池田英樹
〒581-0816 大阪府八尾市佐堂町2丁目3-15 久宝ビル301 TEL:072-929-1336 FAX:072-929-1338

Email:h.ikeda@is-design.net URL: http://www.is-design.net

Copyright (c) 2014 株式会社 IS DESIGN all rights reserved